

指 導 技 術		観 点 別 の 授 業 改 善 の 視 点			
教 師 の 指 導 (授業規律・指導技術・発問・板書・個別指導・ノート指導等)		関心・意欲・態度を向上させるための手だて	数学的な見方・考え方を向上させるための手だて	表現・技能を向上させるための手だて	知識・理解を向上させるための手だて
導入	(授業規律) チャイムと同時に授業を開始する。 挨拶、整列、服装など授業規律を確立する。 (教材、目標提示) 本時の学習内容、ねらい、目標を説明し学習意欲を引き出す。	説明や見本に変化を持たせて、関心や意欲をもたせられるように工夫する。	本時における各自の課題を考えるようにさせて内容に取り組みさせる。	教師やグループ間での助言を活用する。	種目毎にルールや技術に関する知識を説明し、プリント、副教材を活用する。
展開	(安全指導) 生徒の健康状態を把握し、使用器具の安全を確認し安全な使用方法や注意点を説明する。生徒に対し安全指導を行う。 (実技指導) 基本技能や応用技能を理解しやすく説明し、遅れている生徒への援助を行う。 グループ学習を多く取り入れ生徒同士の学び合いの場面をつくる。	各自が課題をもって主体的に学習できるようにアドバイスをを行い、意欲を高められるようにする。生徒相互のアドバイスを行わせる。	本時の内容において各自の課題との差違点、共通点を見いだし問いかけの工夫を行う。 習得した技能を周囲に伝え、表現し、発展させられるようにする。	技能を身に付ける喜びや楽しさを味わえるように指導助言を行う。 発表や表現(試合や発表会)ができる場面を設定する。	ルール、スキルアップのための知識など、その都度説明を加え知識として身に付けさせる。 身に付けたことを表現させる。
まとめ	(評価) 自己評価や相互評価を取り入れる。 (振り返り) 本時の目標が達成できていたかの確認を行うと同時に、次回の予告をする。	お互いの良さ=学ぶ点であることを理解させ、次回の意欲や取り組む姿勢の向上につなげる。	各自の課題と本時で習得した技能との差違点を考えさせる。	技能の習得が進んでいるか、振り返らせ次回の授業につなげていく。	プリントや副教材などを用いて学習したことをまとめ振り返らせる。